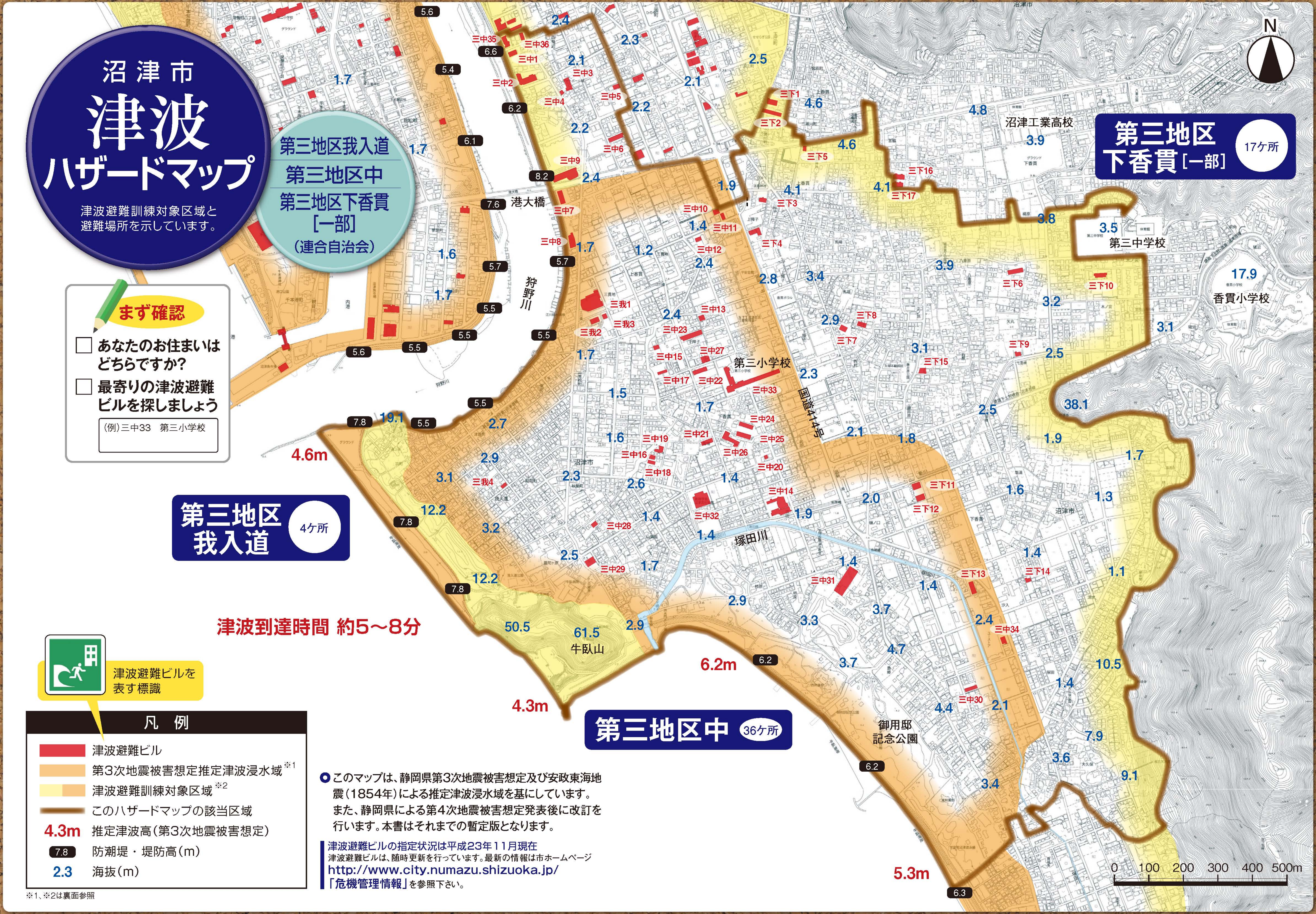
沼津市 津波ハザードマップ

津波避難訓練対象区域と避難場所を示しています。

第三地区我入道
第三地区中
第三地区下香貫[一部]
(連合自治会)



まず確認

- あなたのお住まいはどちらですか?
- 最寄りの津波避難ビルを探しましょう

(例)三中33 第三小学校

凡例

- 津波避難ビル
- 第3次地震被害想定推定津波浸水域※1
- 津波避難訓練対象区域※2
- このハザードマップの該当区域
- 4.3m 推定津波高(第3次地震被害想定)
- 7.8 防潮堤・堤防高(m)
- 2.3 海抜(m)

※1、※2は裏面参照

このマップは、静岡県第3次地震被害想定及び安政東海地震(1854年)による推定津波浸水域を基にしています。また、静岡県による第4次地震被害想定発表後に改訂を行います。本書はそれまでの暫定版となります。

津波避難ビルの指定状況は平成23年11月現在
津波避難ビルは、随時更新を行っています。最新の情報は市ホームページ
http://www.city.numazu.shizuoka.jp/
「危機管理情報」を参照下さい。

■ 津波避難訓練対象区域の自治会（第三地区我入道・第三地区中・第三地区下香貫［一部］）

連合自治会	「津波避難訓練対象区域」の自治会
第三地区我入道	江川町、東町、一本松町、津島町、浜町、林町、稲荷町、秋葉町、南条寺町
第三地区中	塩場、島郷、牛臥、八間町、東八間町、西島町、三貫地
第三地区下香貫［一部］	西村町、宮本町、神明町、馬場町、第二宮脇、石原、楊原、塩満、西木の宮、東桃郷、二瀬川町、藤井原

■ 津波避難ビル一覧（第三地区我入道・第三地区中・第三地区下香貫［一部］）

No.	施設名	建物階数	外階段
三我 1	沼津魚類協同組合	5	有
三我 2	ハイライフ藤	4	有
三我 3	ハイライフ藤Ⅱ	4	有
三我 4	ひまわり荘	3	有
三中 1	コーポエンドレスⅡ	4	有
三中 2	ロイヤルマンション香貫	5	有
三中 3	Ri−stageⅡ	3	有
三中 4	Ri−stageⅠ	3	有
三中 5	ソブリンハウス	3	有
三中 6	セピアム62	4	有
三中 7	サンクレイドル沼津	7	有
三中 8	サンコーポ上香貫	10	有
三中 9	マックスバリュ沼津南店立体駐車場	5	有
三中10	メゾンDenbei α	4	有
三中11	メゾンDenbei β	3	有
三中12	ハイツ米寿	5	有
三中13	ボヌール香貫	3	有
三中14	明電舎中央研修所	3	有
三中15	メゾンイワサキ	3	有
三中16	コーポ塩場	3	有
三中17	サンクリア21	3	有
三中18	岩崎ハイツ	3	有
三中19	パミール香貫	4	有
三中20	ジュネス藤	3	有
三中21	コーポ香貫	3	有
三中22	ニューカネブンマンション	3	有
三中23	エンゼルハイム香貫	3	有
三中24	ニューリバーハウスA棟	3	有
三中25	ニューリバーハウスB棟	3	有
三中26	エンゼルハイム香貫第2	5	有
三中27	レオグランド森	4	有
三中28	静岡新聞社SBS静岡放送牛臥社宅	3	有
三中29	エスペランサ	3	無
三中30	ドエル・イナギ	3	有
三中31	瀬尾記念慶友病院	4	有
三中32	創価学会沼津文化会館	4	無
三中33	沼津市立第三小学校	4	無
三中34	モラーダ	3	有
三中35	永代マンション	4	有
三中36	コーポエンドレス	4	有
三下 1	カーサ二瀬川マンション	3	有
三下 2	オーパスヒルズ	3	無
三下 3	グレース香貫	3	有
三下 4	東海精機(株)	3	無
三下 5	(有)橋本電機	3	無
三下 6	ベルハイム香南	3	有
三下 7	ラ・フローラ	3	有
三下 8	キャサリナ ACE	4	有
三下 9	ヴィラカワグチ	3	有
三下10	コーポラス木の宮	3	有
三下11	樋ノ口ハイツA棟	3	有
三下12	樋ノ口ハイツB棟	3	有
三下13	マンションうしお	3	有
三下14	ベルコート香貫	3	有
三下15	プレパルク	3	有
三下16	セントヒルズN	3	有
三下17	セントヒルズS	3	有

※避難するための共有スペースが少ないビルや無人となるため避難できる時間帯が限られるビル等があります。
また、外階段が「有」となっているビルでも扉がついていたり、障害物がある場合もありますので、訓練のときに確認しましょう。

ハザードマップの表示区域について

※1 第3次地震被害想定推定津波浸水域
静岡県が東海地震等の発生に備え策定した第3次地震被害想定で、津波が浸水すると推定される区域。

※2 津波避難訓練対象区域
沼津市で、これまで最も大きな被害を受けた安政東海地震（1854年）の津波浸水域を含む単位自治会の区域を「津波避難訓練対象区域」と定め、県の第4次地震被害想定が発表されるまでの間、緊急の津波対策や津波避難訓練に取り組みます。

地震・津波から身を守るために

突発地震が発生し、津波の危険があるときの避難行動を知っておきましょう。

突発地震発生
▼
まず身の安全を確保
▼
津波の危険
▶
津波から

「少しでも早く！ 少しでも高く！」

避難場所 **高台**（避難路などで高台に避難）、**津波避難ビル**

避難するときの注意は？

1 我が身の安全を最優先
2 海と逆方向へ逃げる
3 車による避難は原則禁止

いつまで避難するの？

1 津波警報、注意報が解除されるまで避難場所にとどまる
2 波が引いてもすぐ戻らない
3 津波は第2波以降が最大の場合もある

沼津市危機管理課 055-934-4803

平成23年12月発行 8,500部